

資料編 1 子どもの読書活動に関するアンケート調査

子どもの読書活動に関するアンケート調査

アンケート調査からみえる現状と課題

犬山市における子どもの読書活動の実態を把握するため、平成30年7月に市内の小学校5年生、中学校2年生、就学前の5歳児の保護者を対象に「子どもの読書活動に関するアンケート調査」を実施しました。

対象数

小学校10校、5年生の児童（配布748人、回収687人、91.8%）

中学校4校、2年生の生徒（配布652人、回収571人、87.6%）

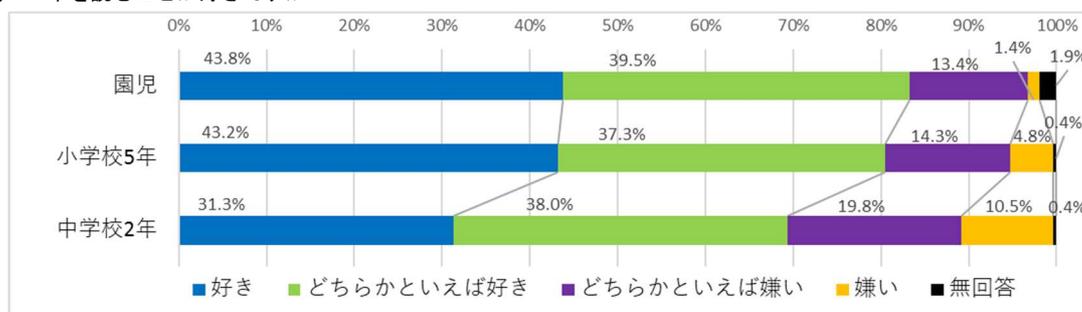
子ども未来園13園・市立幼稚園1園、5歳児の保護者（配布293人、回収210人、71.7%）

（1）読書が好きか嫌いか

「本を読むことが好きですか」という質問に対して、「好き」、「どちらかといえば好き」と答えた割合は、園児保護者83.3%、小学生80.5%、中学生69.3%でした。

反対に「嫌い」、「どちらかといえば嫌い」と答えた割合は、園児保護者14.7%、小学生19.1%、中学生30.3%でした。

問1 本を読むことが好きですか



（2）本を読む理由、読まない理由

「本を読みますか」という質問に、「よく読む」「ときどき読む」と答えた割合は、園児保護者78.5%、小学生79.0%、中学生58.8%でした。

反対に「読まない」「ほとんど読まない」と答えた割合は、園児保護者19.5%、小学生20.7%、中学生40.8%でした。

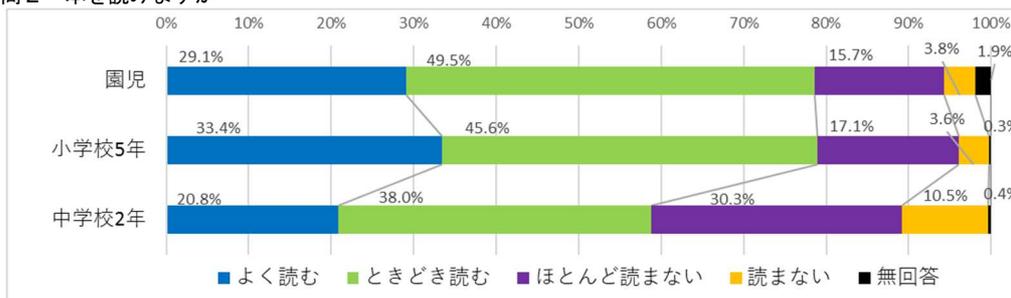
読む理由の質問には「楽しいから」が一番多く、次に「いろいろなことがわかるから」でした。

読まない理由の質問には、小学生は「文章を読むことが苦手だから」、次に「テレビやゲームなどほかの遊びが楽しいから」の答え、中学生は「テレビやゲームなどほかの遊びが楽しいから」、次に「よみたいと思う本がないから」の答えでした。

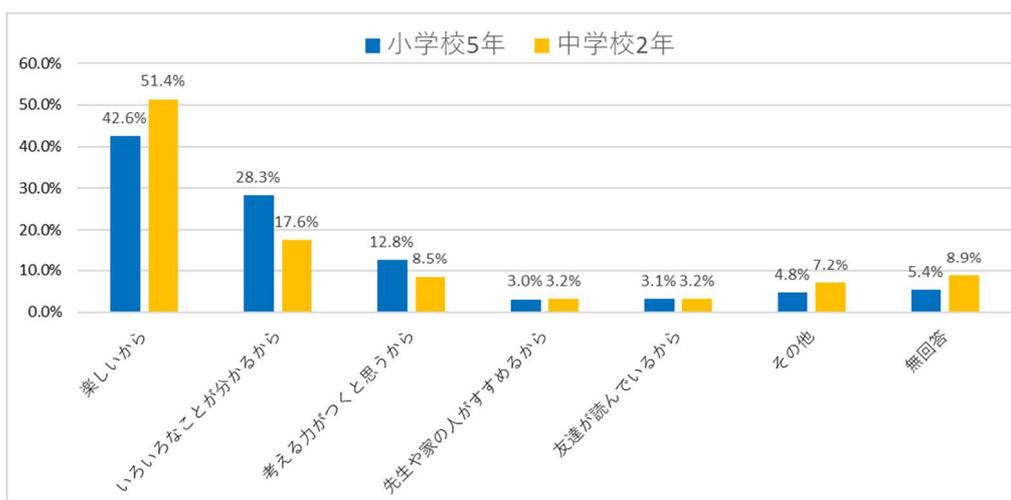
多くの子どもは読むことが好き、本を読む方であるという答えが多いですが、その割合は年齢が上がると減少しています。

本を読む理由、読まない理由から、楽しいと思える本、読みたいと思える本との出会いの機会が減少した子どもや、文章を読むことが苦手とする子どもにとっては、読書に代わりテレビやゲームが手軽に楽しめる身近な存在となっています。また、塾や部活などをする時間が増え、子どもたちが楽しむために使える自由な時間が少なくなっていることも、集中力、読解力、国語力が必要とされる読書以外の楽しみ方に傾いてしまうものと思われます。

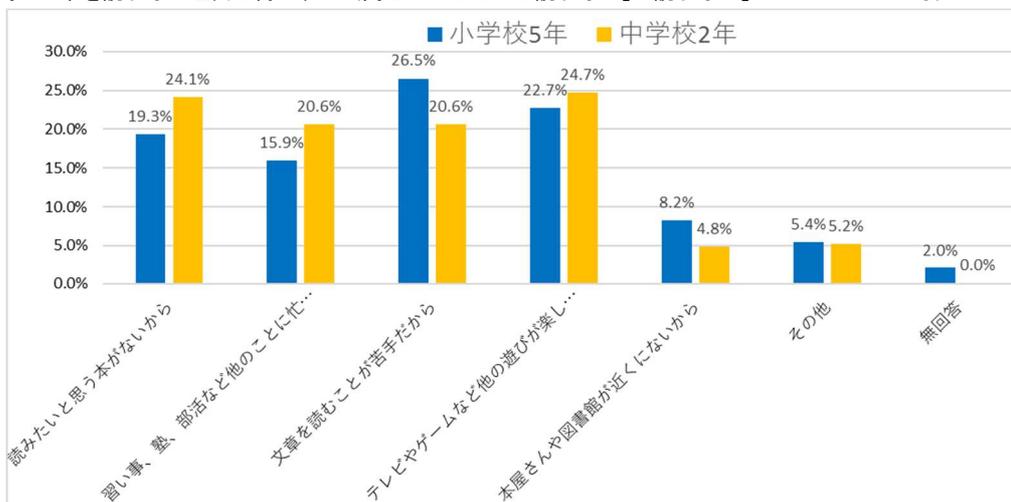
問2 本を読みますか



問3 本を読む理由は何ですか（問2で「よく読む」「ときどき読む」の人 2つまで）



問4 本を読まない理由は何ですか（問2で「ほとんど読まない」「読まない」の人 いくつでも）



(3) 読書の量

「6月の1か月に何冊の本を読みましたか」という質問に、3冊以上読む割合が小学生は79.8%、中学生は39.4%でした。

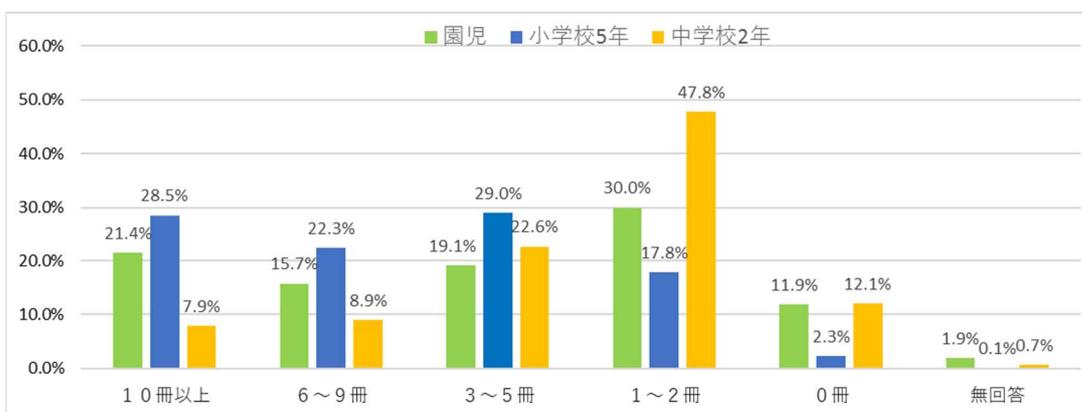
「0冊」（1冊も本を読まない不読率）は、園児11.9%、小学生は2.3%（全国8.1%、県3.8%）、中学生は12.1%（全国15.3%、県9.2%）でした。

中学生になるとあきらかに読書の冊数が減少しています。

読書は一概に冊数で押し量るべきではなく、楽しむために使える自由な時間が減っている子どもたちにとっては、むしろ1冊であっても、その読書の質が高く、本の内容が良いものであれば、本と向き合う時間が少しでもあることは評価すべき点であると思われます。

課題は全く本を読まない子どもの数「不読率」を減らすための施策であります。

問5 6月の1か月間で何冊の本を読みましたか



不読率	全国	愛知県	犬山市
小学生	8.1%	3.8%	2.3%
中学生	15.3%	9.3%	12.1%
小学生から中学生への不読率の増加率	188.9%	244.7%	526.1%

全国：全国学校図書館協議会「第64回学校読書調査」2018
愛知県：平成27年度県教委11月調査

(4) 家庭における子どもの読書活動

「家の人に本を読んでもらったことがありますか」との質問に、「よくあった」「ときどきあった」と答えた割合は、小学生50.7%、中学生48.1%でした。

反対に「あまりなかった」「なかった」と答えた割合は、小学生28.7%、中学生28.9%でした。

園児保護者に対しては、「お子様に読み聞かせをすることや、一緒に読書をすることがありますか」との質問に、「ほぼ毎日」「週に3~4回」との答えが28.6%で、「週に1~2回」が43.3%、「ない」が26.7%でした。

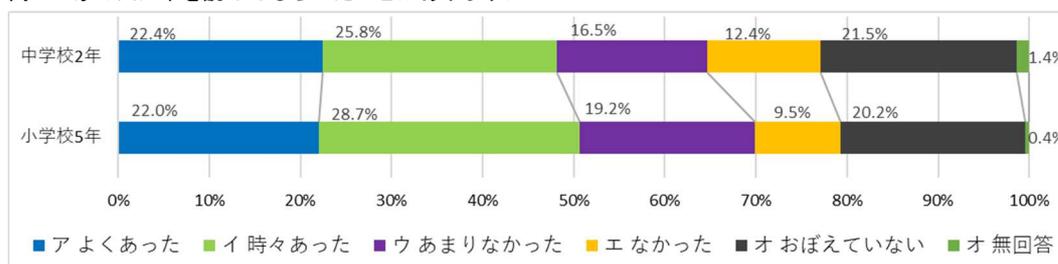
また、園児保護者は「読書、読み聞かせは子どもの健やかな成長に重要であると思いますか」との質問には、95.2%の保護者が「とても重要」「ある程度重要」と答えています。

ほとんどの保護者は読書、読み聞かせは子供の成長には重要であると思っていると回答しているが、実際に読み聞かせをする回数は、「週に1~2回」と答えた割合43.3%が一番多く、「ない」と答えた数も26.7%あり、この数値は決して少なくありません。

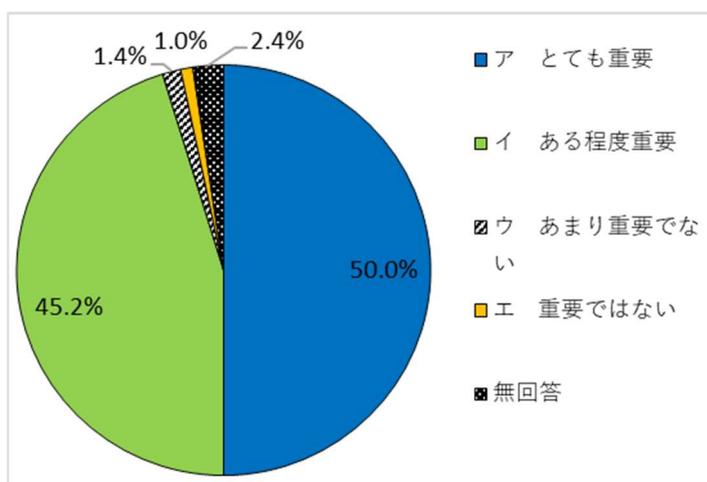
保護者が、子どもに読み聞かせをすることで、子どもの成長にどのような良い効果や良い影響を与えるのか、また読み聞かせの方法や、読ませる本の選書についてもわかりやすく理解できる機会や情

報の提供をすることが課題であります。

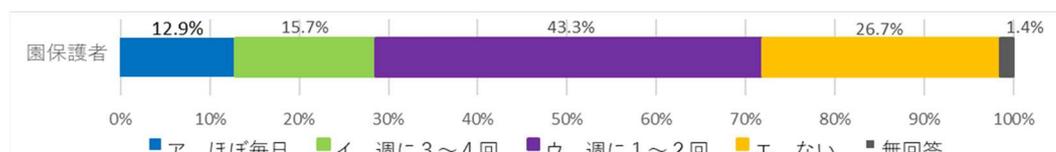
問6 家の人に本を読んでもらったことがありますか



保護者問4 読書（読み聞かせ）は子どもの健やかな成長に重要だと思いますか



保護者問5 現在、お子様に読み聞かせをすることや、一緒に読書をすることがありますか



(5) 図書の入手

「読みたい本をどのようにして手に入れていますか」との質問に、小中学生とも「本屋さんで買う」と答えた割合が一番多く、次に「学校の図書館でかりる」「家にある本を読む」でした。

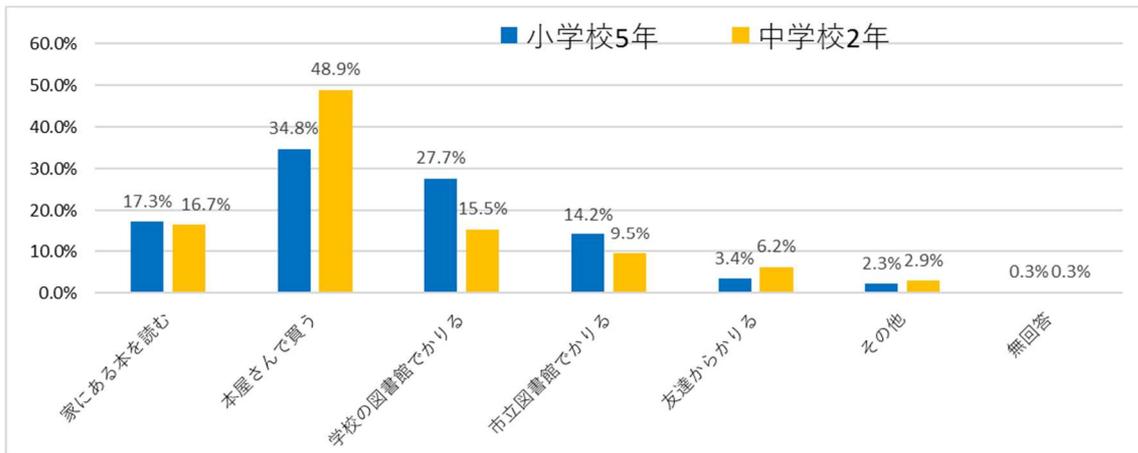
読みたい本は、学校図書館や市立図書館よりも書店で探し入手していることが伺えます。

特にその傾向は中学生の方に高くでています。

中学生のニーズを捉え、ヤングアダルト向けの本を図書館から中学生に届ける方法の工夫が必要ですが、子どもたちの読書活動にとって良いとされる本を薦めることが図書館の大きな役割であり、その選書や選書した本を薦めるアプローチの方法が課題といえます。

また、「友達からかりる」と答えた割合は低いながら、小学生に比べ中学生は増えており、中学生になると本を通したつながりができているようです。こうした特徴を上手く利用した施策も効果的であると思われます。

問7 読みたい本をどのようにして手に入れていますか（2つまで）



(6) 選書

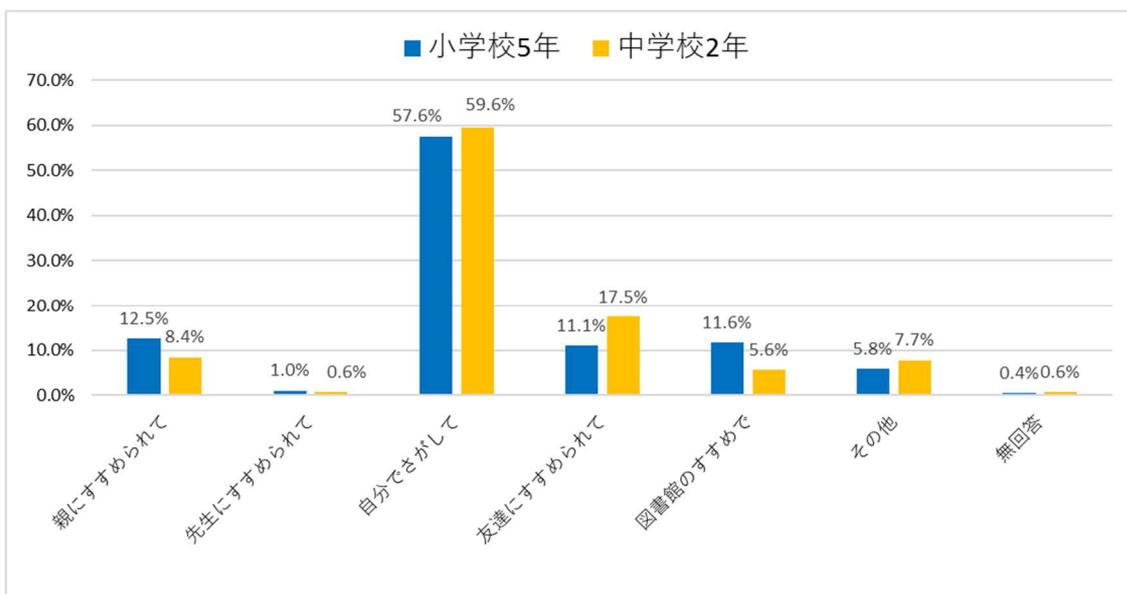
「読む本をどのように選んでいますか」との質問に、「自分でさがして」と答えた割合が一番多く、小学生 57.6%、中学生 59.6%でした。次に小学生は「親にすすめられて」の 12.5%、中学生は「友達にすすめられて」の 17.5%でした。

子どもたちの半数以上は読む本を「自分でさがして」選んでいます。

また、「友達にすすめられて」の答えが、中学生の方が多く、先の質問「読みたい本をどのようにして手に入れるか」同様に本を通したつながりや影響を与えやすい傾向が伺えます。

選ぶ本が自分の好みや楽しいものばかりに偏ることなく、子どもたちの成長段階（読書活動）に適した選書となるよう、図書館や学校がその知識と情報を与え導いてゆくことが大切である。

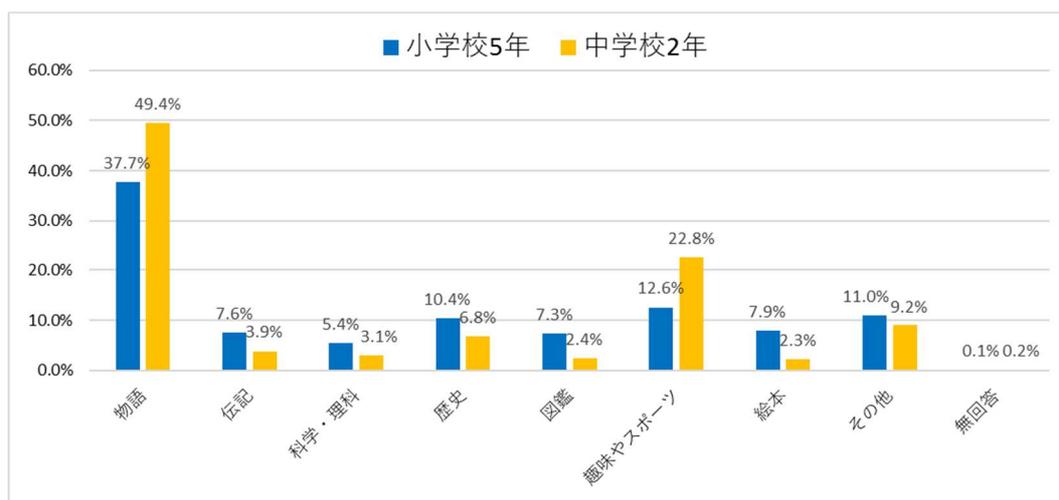
問8 読む本をどのように選んでいますか（2つまで）



「どんな本を読んでいますか」との質問に対しては、「物語」と答えた割合が、小学生 37.7%、中学生 49.4%でした。「その他」と答えた意見の中には「物語」に類する回答が含まれており、それらを加えると、小学生が 41.0%、中学生が 53.8%になります。次に中学生では「趣味やスポーツ」と答える割合が多く、それ以外の項目はすべて小学生が中学生より多い割合となっています。

子どもたちが本を読む理由として、「楽しいから」と答えており、そのニーズは物語に多いことがうかがえます。また小学生は中学生に比べ、調べ学習のために本を読むことが伺えます。

問9 どんな本を読んでいますか（2つまで）

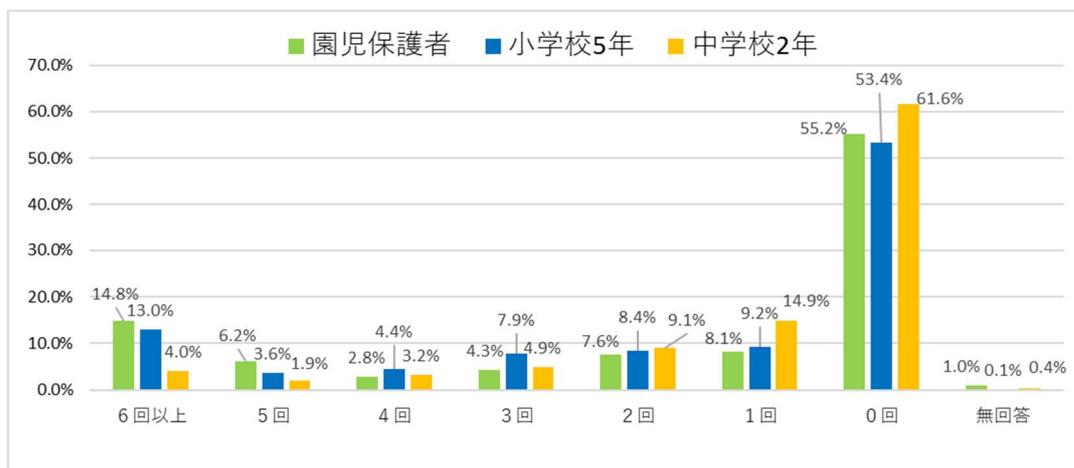


(7) 図書館の利用

「市立図書館を何回利用（4～6月の3か月間）しましたか」の質問に対して、1番多い答えが「0回」でした。園児保護者 55.2%、小学生 53.4%、中学生 61.6%と高い数値を示しています。「3回」以上と答えた割合は、小学生が 28.9%、中学生が 14.0%でした。

まず、図書館に来館する機会を増やすための方策が子ども読書活動推進の第一歩である重要なポイントであります。

問10 4月から6月の3か月間に市立図書館を何回利用しましたか



園児保護者に「子どもの読書推進のために市立図書館に希望することはなんですか」との質問に対し、「子ども向けのイベントの開催」が27.9%と一番割合が多く、「蔵書の充実」19.2%、「読書ができる場所」17.5%、「読み聞かせ会の開催」15.3%の順でした。

子ども向けのイベント等の充実とそうした情報の発信、親子でゆっくりと読書ができる環境を整えることが大切であります。

保護者問7 子どもの読書推進のために市立図書館に希望することはなんですか（複数回答可）

